

# 目 次

## I 組織機構と決算

1 沿革	1
2 建物概要	1
3 組織・業務	5
4 職員配置	6
5 平成 20 年度歳入・歳出決算	7

## II 業務概況

### 調査研究事業

平成 20 年度調査研究の概要	11
-----------------	----

### 試験検査事業

1 微生物検査	13
1) ウイルス検査	13
2) 細菌検査	18
2 理化学検査	20
1) 食品薬品検査	20
2) 生活科学検査	23
3 試験検査課・各支所	24

### 技術研修事業及び情報関係業務

1 研修事業	27
1) 職員研修	27
2) 所外職員研修	28
3) 所外講師，見学実習等	29
2 精度管理事業	29
3 感染症発生動向調査事業	31
4 食品検査施設の業務管理(食品 GLP)	34
5 体験学習教室の開催	34

## III 論文・事業報告(微生物)

1 胃腸炎起因ウイルス検索に関する研究	37
柏原尚子，五十嵐郁美，門馬直太，廣瀬昌子，三川正秀，大竹俊秀，金成篤子	
2 ヒト赤血球を用いたノロウイルスの濃縮についての検討	41
門馬直太，五十嵐郁美，柏原尚子，廣瀬昌子，三川正秀，大竹俊秀	
3 県内におけるヒトパレコウイルスの分離状況	45
廣瀬昌子，五十嵐郁美，門馬直太，柏原尚子，三川正秀，大竹俊秀	
4 2008 年度麻疹抗体保有状況について(会津地区)	49
三川正秀，五十嵐郁美，門馬直太，柏原尚子，廣瀬昌子，大竹俊秀	
5 2008/2009 シーズンの福島県内におけるインフルエンザの流行について	54
門馬直太，北川和寛，五十嵐郁美，結城智子，柏原尚子，廣瀬昌子， 佐藤弘子，平澤恭子，三川正秀，大竹俊秀	
6 福島県内の結核菌の分子疫学的調査研究	57
須釜久美子，菅野奈美，渡邊奈々子，小黒祐子，大竹俊秀	

7	インフルエンザ菌の薬剤耐性遺伝子検出と PCR 法による b 型別について . . .	63
	小黑祐子, 菅野奈美, 渡邊奈々子, 須釜久美子, 大竹俊秀	
8	PCR 法による <i>Helicobacter cinaedi</i> 同定の検討について . . . . .	67
	菅野奈美, 渡邊奈々子, 小黑祐子, 須釜久美子, 大竹俊秀	
9	2008 年感染症発生動向調査事業報告 (ウイルス) . . . . .	70
	五十嵐郁美, 門馬直太, 柏原尚子, 廣瀬昌子, 三川正秀, 大竹俊秀, 金成篤子	
10	2008 年感染症発生動向調査事業報告 (細菌) . . . . .	76
	小黑祐子, 菅野奈美, 渡邊奈々子, 須釜久美子, 大竹俊秀	
<b>IV</b>	<b>論文・事業報告 (理化学)</b>	
1	LC/MS による残留動物用医薬品等の一斉分析法に関する検討について (第 3 報) .	85
	金成 徹, 伊藤純子, 竹村悦子, 斎藤和男	
2	危機管理に係る食品中有機リン系農薬の一斉試験法について . . . . .	90
	河野裕子, 竹村悦子, 斎藤和男	
3	後発医薬品の品質確保対策に係る医薬品溶出試験について . . . . .	96
	伊藤純子, 河野裕子, 竹村悦子, 斎藤和男	
4	農産物中ジクロロミド試験法の検討 . . . . .	100
	鈴木昭彦, 金成 徹, 竹村悦子, 斎藤和男	
5	2008 年度残留農薬検査結果について . . . . .	105
	鈴木昭彦, 河野裕子, 竹村悦子, 斎藤和男	
6	レジオネラ属菌集落の形態観察法について . . . . .	112
	柳沼 幸, 山田光一, 平澤恭子, 斎藤和男	
7	銅葉緑素 (銅クロロフィル及び銅クロロフィリンナトリウム) の分析について .	117
	國井 敏, 神尾典子, 伊藤岩夫	
<b>V</b>	<b>学会発表及び専門誌への論文投稿</b>	125